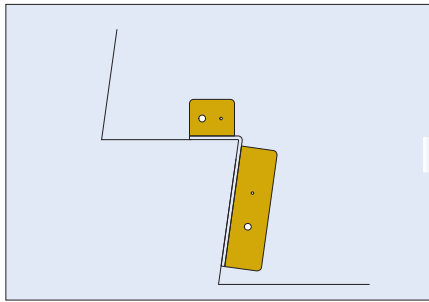
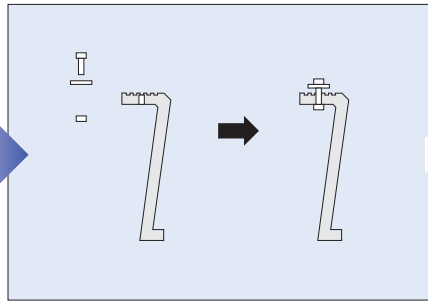


施工手順

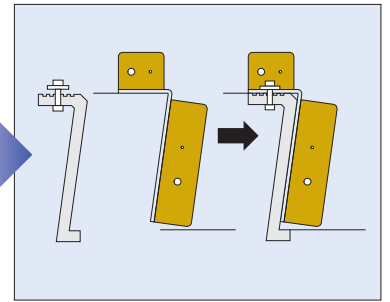


①取付金物セット

取付金物を型枠に取付ける

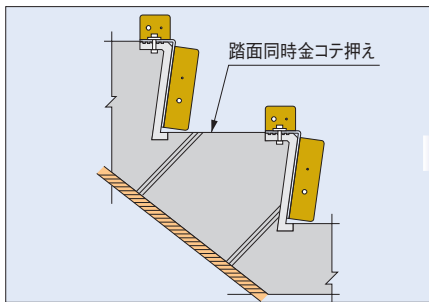


②ボルト類仮止め



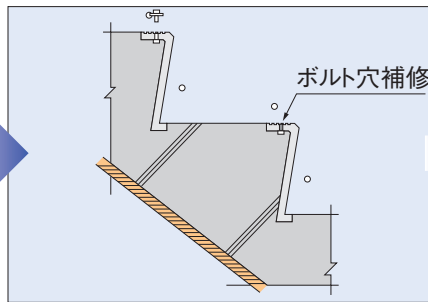
③ステップフォームのセット

ステップフォームを取付金物に取付ける



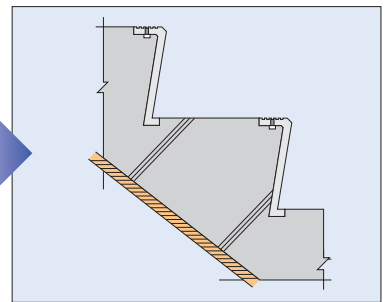
④コンクリート打設

レベル・通り等をチェック後、
コンクリートを打設する。
踏面同時金コテ押えをする。



⑤解体

コンクリート打設後、2～3日で
金物を撤去し、ボルト穴を補修する。



⑥階段完成

従来工法との比較

従来工法

階段下部のスラブ型枠を組み立てる
↓
スラブ型枠上に階段状に鉄筋を配筋する
↓
コンクリート型枠板(せき板)を組み立てる
↓
コンクリート打設後養生
↓
コンクリート型枠板を解体する
↓
仕上げ用の墨出し作業
↓
すべり止め(ノンスリップ)取付作業
↓
階段蹴り込み部左官仕上げ(モルタル仕上げ)
↓
踏み面のモルタル仕上げ
↓
施工終了

ステップフォームを使用した場合

階段下部のスラブ型枠を組み立てる
↓
スラブ型枠上に階段状に鉄筋を配筋する
↓
ステップフォームを取り付ける
↓
コンクリートを打設すると同時に
踏み面を仕上げる
↓
取付金物の撤去
↓
施工終了



注意

●施工に不備があると、損傷などの原因となる
こともあります。不明な点は弊社または販売
代理店にご相談ください。
●本カタログに記載する製品の仕様および性
能は、該当製品の一般的な使用条件として
掲示するものです。特殊な条件で使用する
場合には、事前に弊社の担当者にご相談
の上、技術的な確認を行ってください。

インフラテック株式会社

本社

〒890-0062 鹿児島市与次郎2-7-25

Tel.099(252)9911 Fax.099(259)4100

<http://www.infratec.co.jp/>

G R C 製 階 段 用 永 久 型 枠



ステップフォーム

工期短縮 (40%)
※従来工法比較(当社比較)

現場打ち階段の
型枠材に



階段を現場打ちコンクリートで製作する時は、非常に多くの労力と時間を要します。ステップフォームは、GRC（ガラス繊維補強セメント）の持つ強度を活かし、型枠材としてはもちろん、そのまま表面仕上げ材とすることで大幅な工期短縮が図れます。

●特長

1. 大幅な工期短縮

ステップフォームは、コンクリート打設時の型枠として用いると同時に、打設後も階段の蹴り込み板及び踏み板として利用できるため、型枠の撤去、モルタル仕上げ工事が不要です。

2. コンクリート打設時の確認が容易

踏面が解放されているため、コンクリートの打設状況が直接確認できます。

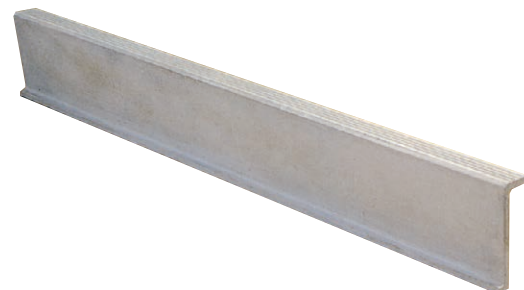
3. 優れた強度、耐久性

GRC（ガラス繊維補強セメント）製型枠なので、強度、耐衝撃性が高く、強靱で耐久性に優れています。

4. デザイン性

表面に溝のある滑り止め部があり、美しい外観を備えています。

ステップフォーム

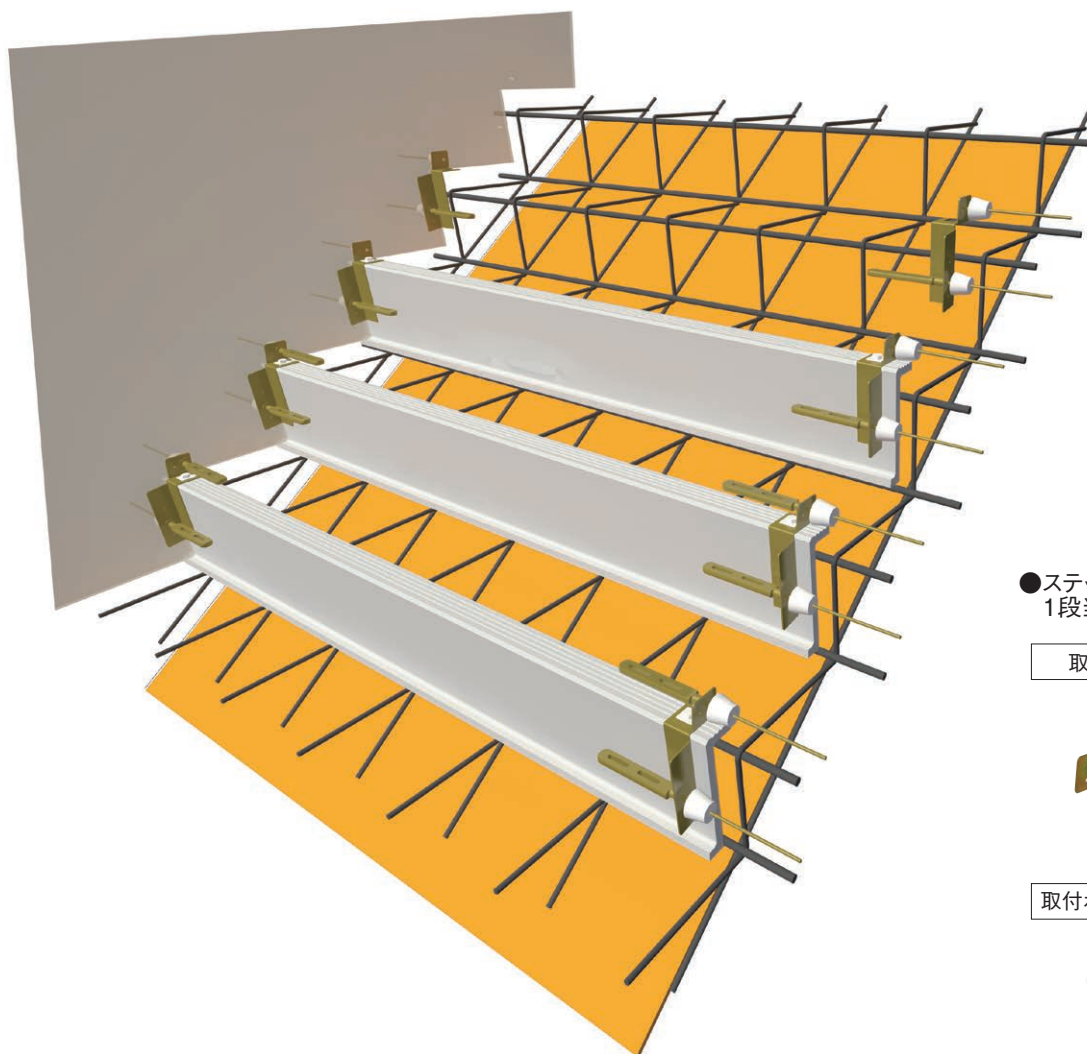


ステップフォーム（段鼻タイル仕様）

※タイルは別途ご用意ください。

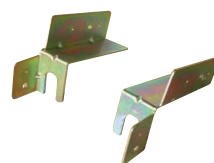


参考施工図



●ステップフォーム
1段当たり必要部品（別売り）

取付金物：右用左用各1個



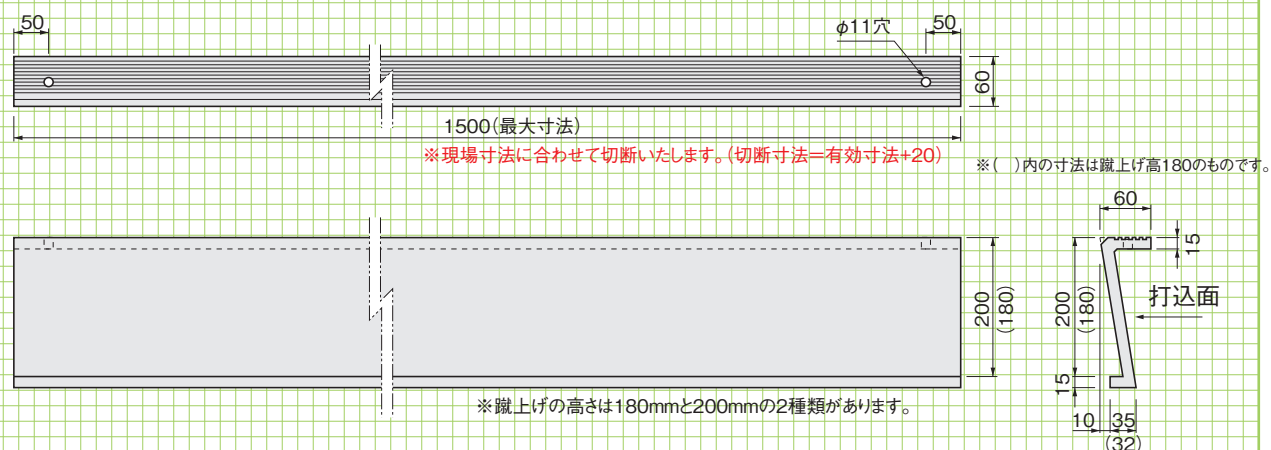
取付ボルト・ナット・ワッシャー：2組



ステップフォーム

参考重量 L=1500・H=200 :13.5kg

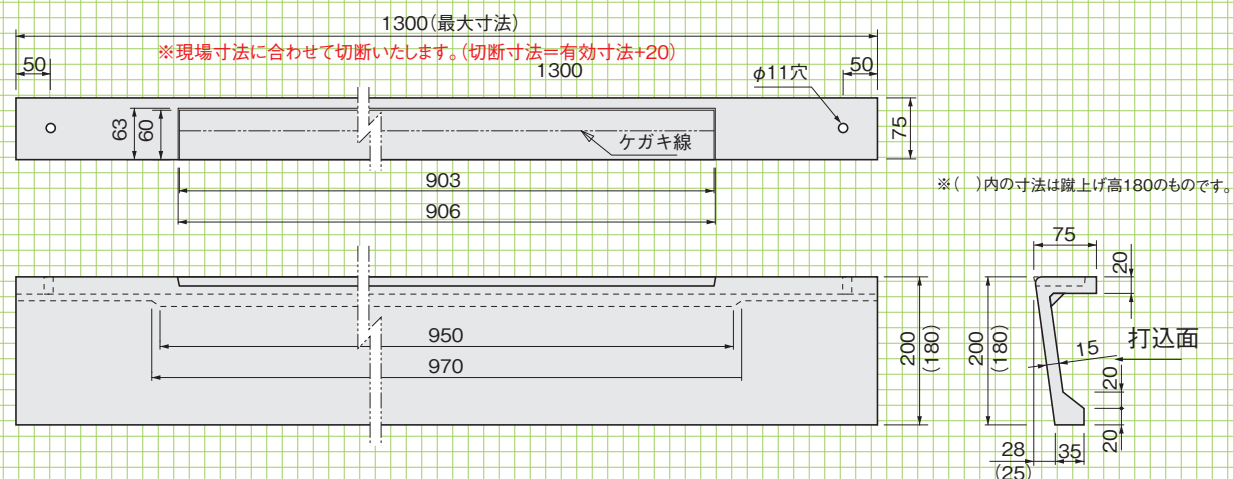
参考重量 L=1500・H=180 :12.5kg



ステップフォーム(段鼻タイル仕様)

参考重量 L=1300・H=200 :11.7kg

参考重量 L=1300・H=180 :10.8kg



ステップフォーム取付金物(右用)製品図

